

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月6日

上場会社名 株式会社マキヤ 上場取引所 東
 コード番号 9890 URL <http://www.makiya-group.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川原崎 康雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 矢部 利久 TEL 0545-36-1000
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 平成25年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	27,480	△1.2	204	△32.9	335	△20.1	191	△17.8
25年3月期第2四半期	27,827	△3.7	305	△51.1	420	△41.5	232	△41.9

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 245百万円 (7.8%) 25年3月期第2四半期 227百万円 (△46.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	19.13	—
25年3月期第2四半期	23.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	27,281	12,897	47.3	1,291.90
25年3月期	27,713	12,727	45.9	1,274.82

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 12,897百万円 25年3月期 12,727百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	7.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,100	△2.4	660	3.3	920	0.9	420	120.7	42.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	10,540,200株	25年3月期	10,540,200株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	556,604株	25年3月期	556,604株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	9,983,596株	25年3月期2Q	9,983,676株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済政策や金融対策の期待の高まりから円安や株高が進行し、企業収益は外需型製造業を中心に改善傾向で推移するとともに、非製造業の設備投資にも一部回復の動きが見られる等、緩やかに持ち直しの動きが見られております。しかしながら、長期化する欧州政府債務問題や海外景気の下振れ懸念等もあり、依然として不透明な状況となっております。

当小売業界におきましては、株高等の資産効果から一部消費者マインドが改善し、若干の回復傾向があるものの「競合店の出店」や「価格競争の激化」に加えて、来春からの消費税増税による可処分所得の減少懸念など、依然として厳しい経営環境で推移しております。

このような状況の中、当社グループは、「欠品の撲滅」「商品鮮度の向上」「品揃えの充実」「開発商品の強化」「親切対応の徹底」に取り組み、『品揃え』『価格』『売り方』『サービス』の徹底強化を図っております。

当第2四半期連結累計期間における店舗政策といたしましては、「エスポット」の新業態として、売場の商品の配列を従来の産業別のくくりから、お客様の使用シーンに合わせた、使う立場・買う立場でのくりに再編成することによって、「ワンストップ」でお客様に商品を提供する「エスポットバラエティ」業態に既存2店舗のエスポットを改装いたしました。

また、「業務スーパー」を2店舗、「ハードオフ・オフハウス」を1店舗新規開店し、「ポテト」から「生鮮&業務スーパー」へ1店舗の業態転換をいたしました。

なお、当第2四半期連結会計期間の新規出店等の状況は、以下のとおりであります。

区 分	店 舗 名	年 月	備 考
開 店	ハードオフ・オフハウス 静岡東店	平成25年7月	新規開店
開 店	業務スーパー伊豆下田店	平成25年7月	新規開店
改装（新業態）	エスポットバラエティ 長泉店	平成25年9月	新業態の導入

①売上高

当第2四半期連結累計期間の売上高は、274億80百万円（前年同期比1.2%減）となりました。「エスポットのフード部門」「業務スーパー」「生鮮&業務スーパー」は引き続き堅調に推移し、前年同期を上回る結果となりました。「エスポットのノンフード部門」は、テレビ・レコーダー等の家電、ビジュアル機器の販売不調並びに前年同期に好調に推移したLED照明器具の販売価格の低下等による減少等により、前年同期を下回る結果となりました。「ポテト」につきましては、前年に閉店したポテト竹原店（平成24年7月閉店）の売上減少分やポテト三園店を5月に閉店し生鮮&業務スーパー三園店として6月に開店したこと等により、前年同期を下回る結果となりました。

②営業利益及び経常利益

当第2四半期連結累計期間の営業利益は、2億4百万円（前年同期比32.9%減）、経常利益は、3億35百万円（前年同期比20.1%減）となりました。

これは、売上高の減少によるものと、電気料金の値上げ影響や猛暑による電気使用量の増加による水道光熱費の増加、店舗の新規開店・改装等に伴う一時経費の発生により、経費総額が前年同期より増加したことによるものであります。

③四半期純利益

当第2四半期連結累計期間の四半期純利益は、1億91百万円（前年同期比17.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

(資 産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は272億81百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億31百万円減少いたしました。

流動資産は、現金及び預金が5億17百万円減少したこと等により59億18百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億24百万円減少いたしました。

固定資産は、有形固定資産が1億36百万円増加したこと等により213億62百万円となり、前連結会計年度末と比較して92百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は143億83百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億2百万円減少いたしました。

流動負債は、短期借入金が6億35百万円、買掛金が2億37百万円、「流動負債」その他に含まれる未払消費税等が1億60百万円それぞれ減少したこと等により88億94百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億64百万円減少いたしました。

固定負債は、長期借入金が6億28百万円増加したこと等により54億88百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億62百万円増加いたしました。

(純資産)

純資産は、128億97百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億70百万円増加いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末と比較して5億17百万円減少し、5億76百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額が2億42百万円、仕入債務の減少が2億37百万円等あったものの、減価償却費5億10百万円及び税金等調整前四半期純利益が3億32百万円あったこと等により、2億22百万円の収入となり、前年同期と比較すると収入が9億64百万円減少いたしました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出が4億56百万円あったこと等により4億24百万円の支出となり、前年同期と比較して支出が3億50百万円増加いたしました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入が15億円あったものの、長期借入金の返済による支出が10億6百万円、短期借入金の減少額が5億円、リース債務の返済による支出が1億73百万円あったこと等により3億16百万円の支出となり、前年同期と比較して支出が7億4百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成25年5月8日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,094,598	576,831
売掛金	336,809	322,130
商品	4,569,488	4,573,274
その他	442,779	446,970
貸倒引当金	△313	△275
流動資産合計	6,443,363	5,918,931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,655,264	8,717,199
土地	7,080,148	7,080,148
その他(純額)	748,887	823,851
有形固定資産合計	16,484,300	16,621,199
無形固定資産		
投資その他の資産	751,805	707,049
敷金及び保証金	2,748,904	2,711,607
その他	1,285,679	1,323,419
貸倒引当金	△862	△860
投資その他の資産合計	4,033,721	4,034,166
固定資産合計	21,269,827	21,362,415
資産合計	27,713,191	27,281,347
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,354,588	4,117,514
短期借入金	3,465,872	2,830,781
未払法人税等	241,906	141,741
賞与引当金	91,535	119,873
ポイント引当金	111,444	109,301
その他	1,894,452	1,575,723
流動負債合計	10,159,799	8,894,935
固定負債		
社債	216,500	185,000
長期借入金	2,417,711	3,046,618
退職給付引当金	655,672	666,113
役員退職慰労引当金	72,119	77,389
資産除去債務	440,031	450,181
その他	1,024,051	1,063,237
固定負債合計	4,826,085	5,488,540
負債合計	14,985,885	14,383,475

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,083,637	1,083,637
利益剰余金	10,578,676	10,694,830
自己株式	△446,117	△446,117
株主資本合計	12,414,506	12,530,660
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	312,800	367,210
その他の包括利益累計額合計	312,800	367,210
純資産合計	12,727,306	12,897,871
負債純資産合計	27,713,191	27,281,347

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	27,827,988	27,480,875
売上原価	21,999,483	21,701,741
売上総利益	5,828,505	5,779,133
販売費及び一般管理費	5,523,055	5,574,239
営業利益	305,449	204,893
営業外収益		
受取利息	844	485
受取配当金	5,764	6,628
受取家賃	213,496	215,465
その他	85,711	79,911
営業外収益合計	305,816	302,490
営業外費用		
支払利息	54,240	37,830
不動産賃貸費用	118,078	119,281
その他	18,861	14,724
営業外費用合計	191,180	171,836
経常利益	420,085	335,548
特別損失		
店舗閉鎖損失	—	3,516
特別損失合計	—	3,516
税金等調整前四半期純利益	420,085	332,031
法人税、住民税及び事業税	159,921	125,413
法人税等調整額	27,797	15,586
法人税等合計	187,719	141,000
少数株主損益調整前四半期純利益	232,366	191,031
四半期純利益	232,366	191,031

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	232,366	191,031
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,747	54,410
その他の包括利益合計	△4,747	54,410
四半期包括利益	227,619	245,442
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	227,619	245,442
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	420,085	332,031
減価償却費	538,747	510,450
店舗閉鎖損失	—	3,516
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△44	△40
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,600	28,338
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△260	△2,142
退職給付引当金の増減額(△は減少)	29,025	10,440
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,530	5,270
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,387	△5,393
受取利息及び受取配当金	△6,609	△7,114
支払利息	54,240	37,830
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△6
売上債権の増減額(△は増加)	△8,812	14,679
たな卸資産の増減額(△は増加)	425,430	△3,853
仕入債務の増減額(△は減少)	△492,502	△237,073
未払消費税等の増減額(△は減少)	139,293	△149,979
未収消費税等の増減額(△は増加)	40,468	—
その他	36,490	△39,637
小計	1,183,295	497,315
利息及び配当金の受取額	6,609	7,114
利息の支払額	△50,257	△39,078
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	47,777	△242,578
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,187,425	222,773
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△208,636	△456,325
投資有価証券の売却による収入	—	40
貸付金の回収による収入	5,407	5,518
敷金及び保証金の差入による支出	△17,000	△46,146
敷金及び保証金の回収による収入	132,147	83,443
その他	14,758	△10,630
投資活動によるキャッシュ・フロー	△73,323	△424,100

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△910,000	△500,000
長期借入れによる収入	1,000,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△821,382	△1,006,183
社債の償還による支出	△61,500	△61,500
リース債務の返済による支出	△152,821	△173,880
自己株式の取得による支出	△14	—
配当金の支払額	△74,877	△74,876
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,020,595	△316,440
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	93,505	△517,767
現金及び現金同等物の期首残高	774,334	1,094,598
現金及び現金同等物の四半期末残高	867,839	576,831

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。